



yamagata akita aomori iwate miyagi

# みどりの東北

MIDORI no TOHOKU

平成20年4月

## No.49

発行／東北森林管理局  
秋田市中通五丁目9-16  
TEL.018(836)2191

<http://www.tohoku.kokuyurin.go.jp/>



### 岩木山（標高1,625m）

岩木山は、青森県最高峰で、青森県の西部に広がる津軽平野のほぼ中央に位置し、日本百名山の一つです。別名「津軽富士」とも言われ、古くから津軽の人々に愛されてきた名峰です。

また、夏には、「ミチノクコザクラ（岩木山固有種）」が咲き誇り、秋の五穀豊穡を感謝する御山参詣（旧暦8月1日）には、全国から人々が集まり賑わいます。

写真は鱒ヶ沢町建石の県道31号線沿いから、リンゴの花越しに撮影。  
（写真提供：津軽白神森林環境保全ふれあいセンター）



（ミチノクコザクラ）

## トピック

### 美しい森林づくり

「合成フェロモンによるナラ枯れ対策」  
～新たな防除技術の確立に向けて～

山形県農林水産部 森林課

### 森林官からの投稿

「人々に身近な国有林に携わって」

宮城北部森林管理署 花山森林事務所 齋藤 弘幸

### 我が署の隠れた名所

由利森林管理署「どあい たいおう けつ洞合の大罅穴」



環境に優しい大豆油インキを使用しています。



東北森林管理局では、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。



本年より京都議定書に定める第一約束期間がスタートし、七月に開催される洞爺湖サミットでは、地球温暖化対策は主要議題になるなど、温暖化対策としての森林吸収源対策が大きな課題となっています。

このような中、森林吸収源対策をはじめ、国土の保全や水源のかん養など様々な役割を果たす森林を適切に整備・保全することにより、「美しい森林づくり」を進めていくことが重要となつていきます。

管内の森林面積の四割を管理する東北森林管理局においても、率先して、適切な森林の整備・保全、国産材利用等の取組を、幅広い国民の皆様の理解と協力・地域との連携の下、総合的に推進して参ります。

「美しい森林づくり」に向けた整備と保全

●間伐を積極的に推進

京都議定書の森林吸収目標を達成するため、率先して森林整備に取り組むこととし、大幅に森林整備事業量を増やした平成十九年度に続き、今年度も積極的に間伐などの森林整備を進め、地球温暖化

の防止をはじめ、森林の持つ多様な機能の発揮を図ります。

●松くい虫被害対策の推進

薬剤散布や伐倒駆除等を実施していくとともに、県・地元自治体やボランティア団体と連携しつつ、効果的な被害対策を推進します。

●県等との連携による

ナラ枯れ被害対策の確立

管内の「ナラ枯れ」について、被害木駆除に加え、山形県等と連携し、新たな手法を検証し、効果的な防除手法の確立を図ります。

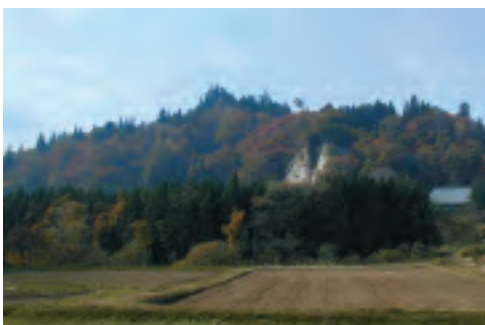
●花粉症対策の推進

仙台市周辺のスギ花粉発生源を減らすため、仙台市街地中心から二十km範囲内のスギ人工林（七九〇ha）について、優先的に間伐を行います。

●平泉周辺の森林の

景観保全への取り組み

「平泉」の世界文化遺産登録に向け、木の文化を継承する取組等を強化することとし、月山国有林における松くい虫被害木の残材処理、奥州藤原氏とゆかりの深い川西月山神社までの歩道の修理や案内看板の設置、周囲の人工林の間伐等をおこなうほか、木の文化の普及・啓発のイ



平泉周辺の森林の景観保全への取り組み

ベントの開催を検討します。

●造林コストの低減化へ向けた

新たな取り組み

植林に当たって、成長がよく、取扱いも容易なコンテナ苗を導入し、下刈回数削減など造林コストの低減化を図ります。

●貴重な森林生態系の保全管理

国有林内の優れた森林環境を保全管理するため、局・署の職員に加え、一般から募集したグリーン・サポート・スタッフやボランティア巡視員による巡視活動を、人員を増強し実施します。



蔵王での巡視活動（仙台森林管理署）

●全国植樹祭の開催を

積極的に応援

六月に北秋田市で開催される全国植樹祭プレ・イベントとして、五月十日に秋田県と共催により秋田駅前「森林の市」を開催します。また、全国植樹祭では、職員及びOBが一般参加者の植樹指導も実施することとしているほか、東北森林管理局のブースを設け、白

神山地や天然秋田スギ、現場での活動等、国有林の果たす役割を広くアピールすることとしています。

**国産材の復活に向けた取り組み**

**●国産材の復活を目指した安定供給**

成熟しつつある森林資源を活かして、一般製材用の丸太の安定的な供給等により国産材の復活を目指します。

平成二十年度の丸太の生産量は四十六万m<sup>3</sup>（昨年度比一〇九%）、うち一般製材用の丸太は二十万m<sup>3</sup>（昨年度比一〇一%）とし、昨年度以上の供給量を確保して木材の安定供給に努めます。

**●間伐材の利用拡大の推進**

間伐による収穫量は七割を超えるなど、間伐材の供給が増加していくことから、公募による企画競争に基づき、合板工場、集成材工場等との間で丸太の計画的な供給に関する協定を締結して行う「システム販売」を昨年度比一一九%に拡大するなどにより、利用の拡大を図ります。

**●間伐のトータルコストの縮減**

間伐を一層推進し、資源（間伐

材）の有効利用を図るため、国有林が率先して施業箇所の間地化、列状間伐の推進、低コスト路網の整備、民有林・国有林が一体となった施業モデル現地検討会の開催等により、効率的な作業方法の普及・定着を図り、間伐のトータルコストの縮減を進めます。

**●治山・林道工事への木材利用**

治山・林道工事においても工種工法を工夫し、スギ間伐材、青森ヒバ並材などの木材の積極的な利用を推進します。

同時に、国有林材が合法・持続可能な木材であるとともに、「持続可能な経営から生産された合法な木材」の利用促進が地球環境の保全にとって重要であることをPRします。

**安全・安心の基盤をつくる 治山事業**

**●暮らしを守る基盤の整備**

国民の安全・安心を確保することは、国としての基本的な責務であり、



暮らしを守る基盤の整備

治山事業の推進により、国民生活の安全・安心の基盤となる奥地水源林や防災林等の整備を行うとともに、こうした治山事業による各地の取組について、情報発信に努めます。

**国民参加の森林づくりの推進**

**●仁別森林博物館五月三日(土)にリニューアルオープン**

昭和三十一年開設の仁別森林博物館（秋田市仁別）は、これまでの展示を一新し、リニューアルオープンします。仁別地区の身近に天然秋田スギにふれることができる場所である特性を活かし、科学的・歴史的な観点から「天然秋田スギ」について紹介するとともに、森林の働きなどについても楽しみながら学べる展示としました。



リニューアルした仁別森林博物館

**●白神山地の情報発信がパワーアップ**

利用者の利便性を高めるため、局管内の白神山地に関する情報を総合的に発信するホームページを開設します。

**●森林環境教育の推進**

森林環境教育用教材と指導者用手引書を新たに作成し、管内の小中学校に配布し、森林環境教育に活用して頂くとともに、今年度も、各地の森林管理署で森林教室を開催していきます。

**東北森林管理局**

**1階ロビーのご案内(4月)**

●ミニギャラリー

パッチワーク・キルト展  
秋田市 岩澤 節子

●PRコーナー

平成20年度 東北森林管理局の主な取組  
ミニギャラリーの紹介  
企画調整室・総務課

岩手北部森林管理署長

すの ほんら たけし (長野県)  
春原 武志 (長野県)



- 61・4 農林水産省入省
- 元・6 秋田局計画課森林施業調整官
- 4・8 鹿角市農村環境課主席課長補佐
- 17・8 近畿中国局計画課長

新任者略歴  
紹介



仙台森林管理署長

たか ほんら しげる (滋賀県)  
高原 繁 (滋賀県)



- 58・4 農林水産省入省
- 8・4 高知局魚梁瀬署長
- 14・4 佐賀県林政課長
- 18・4 独立行政法人緑資源機構北海道地方建設部長

盛岡森林管理署長

ふたむら しんぞう (愛知県)  
二村 信三 (愛知県)



- 56・4 農林水産省入省
- 14・4 林野庁経営課課長補佐
- 16・4 関東局森林整備課長
- 18・4 近畿中国局滋賀署長

上小阿仁支署長

つの かけ ゆうきち (岩手県)  
角掛 勇吉 (岩手県)



- 47・4 青森局川尻署採用
- 12・4 東北局宮城北部署次長
- 16・4 // 森林整備部企画官
- 19・4 // 企画調整室監査官  
(青森事務所副所長)

最上支署長

どい たかゆき (東京都)  
土居 隆行 (東京都)



- 8・4 農林水産省入省
- 9・4 熊本局日向署森林官
- 16・4 内閣府政策企画専門官 (政策統括官  
(経済社会システム担当) 付参事官  
(社会基盤担当) 付)
- 18・4 林野庁治山課治山対策官

経理課長

まつばし かずお (秋田県)  
松橋 和夫 (秋田県)



- 45・4 秋田局大曲署採用
- 8・12 // 小国署次長
- 11・3 // 総務課課長補佐
- 13・12 東北局企画調整室監査官

企画調整室長

みえの ひろみち (大分県)  
三重野 裕通 (大分県)



- 8・4 農林水産省入省
- 12・4 北見支局計画課経営計画第一係長
- 17・4 林野庁経営課経営対策官
- 18・10 国土交通省国土計画局総合計画課専門調査官

販売課長

おうしゅうや なたのり (秋田県)  
奥加屋 忠法 (秋田県)



- 48・4 秋田局造林課採用
- 9・12 // 販売課企画係長
- 12・4 東北局米代西部署次長
- 17・4 // 森林整備部企画官

藤里森林センター所長

しん やしき てつや (鹿児島県)  
新屋敷 哲也 (鹿児島県)



- 52・4 青森局人事課採用
- 13・1 環境省東北地区自然保護事務所青森支所生態系保全科長
- 16・4 東北局計画部自然遺産保全調整官
- 17・10 東北局企画調整室監査官

# 合成フェロモンによるナラ枯れ対策

～新たな防除技術の確立に向けて～

山形県農林水産部森林課

## 一 ナラ枯れ被害の状況

山形県内の民有林におけるナラ枯れ被害は、平成三年に旧朝日村で確認されて以来、継続して発生しております。特に、平成八年以降は、被害量が年々増加し、平成十七年には過去最高の、約四万本を記録しております。

また、日本海沿いの庄内地方を北上する形で拡がった被害区域は、平成十六年頃から徐々に内陸部へと拡大をはじめ、今年度は県内十七市町村で、約一万八千本の被害が確認されております。

一方、国有林では、平成十五年頃から庄内地方で被害が目立ち始め、最近では、県北部の最上地方や県南部の西置賜地方などで激増しております。

## 二 東北森林管理局との連携

このような状況の中、平成二十年二月に、東北森林管理局と県が合同で「ナラ枯れ被害拡大防止対策検討会」を設置し、合成フェロモンを用いた防除技術の実証事業と、その効果検証に民・国一体で取り組んでいくことを確認しました。

この検討会を踏まえ、早速、担当者会議を開催し、実証事業の候補地を選定するとともに、十一月に予定している第二回検討会において、今回の事業効果を検証することとしております。

## 三 総合的な被害対策の実施

本県では、平成二十年度から「ナラ枯れ被害緊急対策事業」を新たに創設し、総合的な被害対策に取り組んでまいります。

### (一) 被害先端地対策

被害区域の拡大を抑制するため、くん蒸薬剤注入による害虫駆除を実施する。

◇実施主体Ⅱ市町村《継続》

### (二) 新規発生市町村対策

被害を初期段階で終息させるため、殺虫効果の高い伐倒及び天幕被覆（くん蒸薬剤散布）による害虫駆除を実施する。

◇実施主体Ⅱ県 《新規》

### (三) 面的防除手法実証事業

合成フェロモンを用いた大量捕殺手法を確立するための実証事業を実施する。

◇実施主体Ⅱ県 《新規》

### (四) 広葉樹資源循環利用モデル

事業

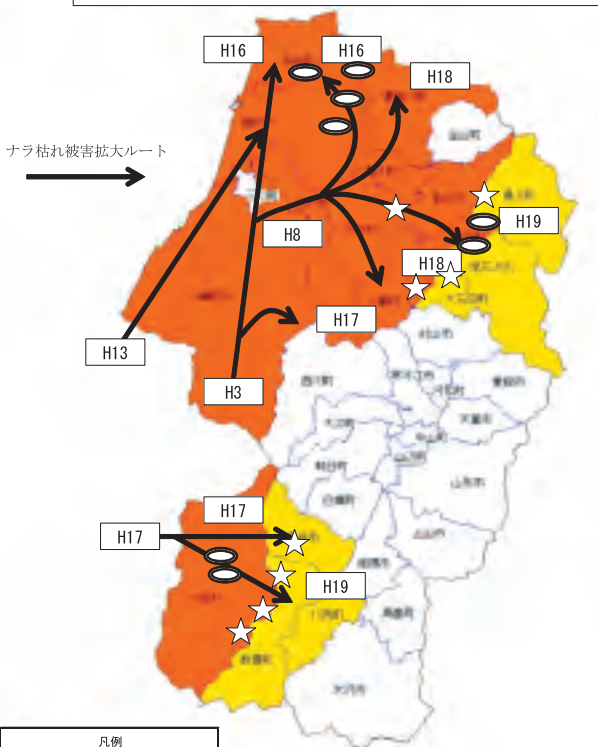
里山広葉樹林の若返りを図るとともに、ナラ材の利用を積極的に進めることでナラ枯れ被害を予防する「林業的な防除手法」について、その手法や効果について検証する。

◇実施主体Ⅱ県 《新規》

## 四 おわりに

東北森林管理局との連携のもと、新たな防除技術の確立とその実用化が早期に実現できるよう、全力を挙げて取り組んでまいります。

面的防除手法実証事業 候補地



| 凡例         |       |
|------------|-------|
| 被害継続市町村    | オレンジ色 |
| H19新規被害市町村 | 黄色    |
| 東北森林管理局候補地 | ☆     |
| 山形県候補地     | ○     |

※各候補地はあくまでも予定であり今後変更となる場合があります。

## 守ろう置賜の森林

～地域一体となって取り組むナラ枯れ対策～

置賜森林管理署

当署が管理している置賜地域の国有林七万七千haの内、天然林が八十三%を占めており、加えて原生的な天然林が多く残っていることから、飯豊山周辺及び吾妻山周辺及び、朝日山地が森林生態系保護地域に設定されています。また、小国町のブナの森温身平は森林セラピー基地に指定されています。

近年、置賜地域では、ナラ枯れ被害が年々拡大してきており、こ



紅葉のように赤くなったナラ枯れ被害木

れら貴重な天然林への被害が年々拡大が懸念されています。

このため、当署では、小国町で初めて被害が確認された平成十七年度から、被害拡大を防止するためには、民・国一体的な取組が重要との認識のもと地元の小国町などと被害対策研修会を開催するとともに、ナラ枯れ被害木に殺菌剤の樹幹注入による駆除、平成十八年度からはこの駆除に加え、被害を受けていない健全木を守るために活性剤等の樹幹注入による予防処理を行い、置賜地域におけるナラ枯れ被害の拡大防止に努めているところです。

虫獣対策協議会を設立し、被害拡大防止対策の検討や研修会を開催するとともに、市町村の広報誌、署ホームページ等を活用した一般への広報活動を行ってきました。

特に置賜地域で最も被害が大きい小国町とは、置賜地域の他の市町への被害拡大防止が重要との観点から、新たな駆除・防除方法の共同研究、駆除・防除の区域の選定等においては情報を共有化して共同で取り組んでいます。

今後は、従来より実施している防除方法に加え、東北森林管理局



駆除作業の様子

十九年度は、山形県や置賜地域の市町村、森林組合等と森林病害

と山形県が中心となって平成二十年度から取り組む合成フェロモンを利用した面的防除の試験への積極的な協力、市町村等との連携の更なる強化を図り、置賜地域の貴重な森林を守るためナラ枯れ被害の拡大防止に努めていきたいと考えています。



研修会の様子

▼ナラ枯れとは、カシノナガキクイムシが病原菌を運ぶことによつて起きる樹木の伝染病で、ミズナラなどのナラ類が枯れてしまうものです。

【森のお話】  
…コラム…

嫌われ者のスギ花粉ですが  
スギでもいろいろあります

▲粉の極めて多いもの、少ないもの、花粉が出ないもの  
それを探して花粉症対策に利用します

森林総合研究所 林木育種センター 東北育種場 半田 孝俊

社会的な問題となっているスギ花粉症に対する森林・林業面からの対策の一つとして、森林総合研究所林木育種センターと都県が連携し、成長や幹の通直性等が飛び抜けて優れたスギ（精英樹と呼びます）を対象に、雄花が枝に着く量の調査を長年にわたって行ってきました。その結果、平成八年度から、雄花の着生が全く認められないか、きわめて僅かであるスギの品種（少花粉品種）を全国で一三一品種開発しました。これらの品種は大都市圏を中心に普及しつつあります。

東北育種場は、平成十四年度に十一品種を開発し、十九年度に十品種を追加しました。

それでは精英樹で着花の多いスギと少ないスギはどのくらいの割合か四十年生の品種毎の植栽地で調査しました。三カ年の平均で見ると着花量が少ないもの三割（そ

のうち半分は極めて少ない）、多くのうち五割、多い二割でした（図―1、写真―1）。着花指数1は全く着花なし、1.5は極めて少ないもので15%弱あります。少花粉品種は極めて少ないものの中から成長や材質がよく、気象害に強いなどの特性を併せ持つものを選びました。現在東北地方で造林されているスギは二十年前から精英樹の子供に

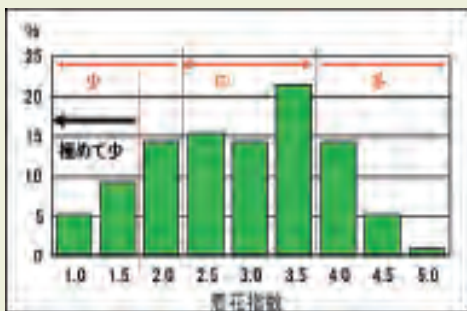


図-1 品種毎の着花指数頻度

替わっていますので、花粉の生産がより少ない林になっています。しかし花粉を盛んに生産している林は三十年生以上でその面積も多いので、この林を少花粉品種や花粉が風で飛ばない樹種に植え替えないとスギ花粉飛散量は低下しません。現在の林業事情からは切り替えには長期間必要と予想され、大都市圏などの人口密集地に飛散する花粉の発生源を明らかにし優先的に転換していく必要があると思われれます。

少花粉品種の普及は岩手県、宮城県が先行していますが、林野庁は各県の種苗生産組合に少花粉苗の大量生産のための施設やさし木試験に補助を行い、平成二十九年には全国で一千万本の供給を目指しています。

究極の花粉症対策スギはいわゆる無花粉スギ（雌性不稔スギ）です。このスギは雄花は着けるのですが花粉がありません。無花粉スギは精力的に調べが進んだ結果、各地で発見されています。東北育種場で発見したのは、宮城北部森林管理署二七〇から林小班で二十年前に虫害抵抗性候補木として選んだ個体です。交配によってこの性質を優良な木に組み込むことができま

すので、成長・材質が良く無花粉の優良品種を作り出すことを目指しています。東北育種場では今年

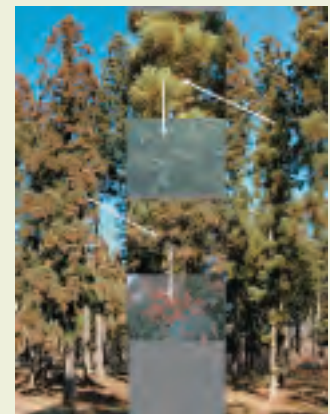
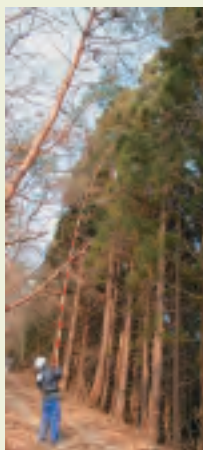


写真-1 着花の多い品種（左：指数5）と少花粉品種（右：指数1.3）



三月の花粉飛散時期に宮城北部森林管理署管内の沿岸部の国有林で無花粉スギ探しを行いました。林道沿いの木を中心に雄花を採取して、花粉があるかどうか調べましたが、今回は発見できませんでした（写真―2、3、4、5）。



写真-2（右）ポのある雄花のつけかたを確認するために雄花の先端を切り取ります。  
写真-3（左上）つぼみをつぶして花粉を調べます。  
写真-4（左中）無花粉スギの雄花には花粉がありません。  
写真-5（左下）正常なスギの雄花は花粉が出ます。



菅野さんへ最優秀賞を授与する山下署長

当署主催の、ふるさとの森写真コンクール表彰式が新築した新庁舎で三月二十六日に行われました。「身近にあるあなたが紹介したい森や山の樹木の表情」をテーマ

再発見して見ませんか  
ふるさとの森を！

三陸中部森林管理署

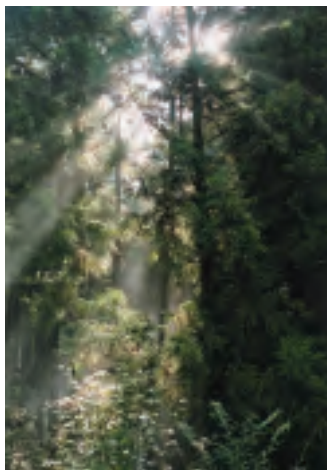


署長から「いずれもふるさとの森をPRできる素晴らしい作品です。地域活性化にも役立てたい。」との挨拶がありました。  
最優秀賞には、陸前高田市、菅野幸雄氏の「森のめざめ」が選ばれました。作品紹介のあと、表彰状・賞品授与を行い、最優秀賞菅野氏が代表して「ふるさとは写真を撮りたい美しい山や川が沢山ある、今後とも一層精進したい。」と感謝の言葉がありました。  
表彰式終了後は、出席者と木の香あふれる真新しい庁舎見学を行いました。

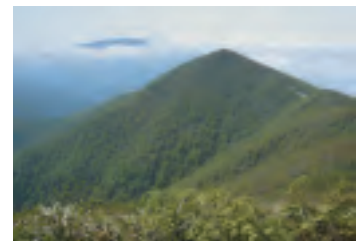


入賞者全員で記念写真

【最優秀賞】：「森のめざめ」  
菅野幸雄氏（陸前高田市）



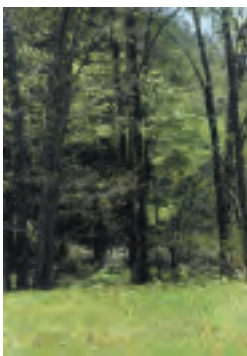
【優秀賞】「残雪の片羽山雌岳」  
三浦勉氏（釜石市）



【優秀賞】「1000mライン花を求めて」  
伊藤直人氏（釜石市）



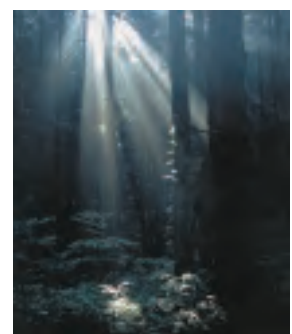
【佳作】  
「新緑とセイヨウタンポポ」  
吉田繁氏（陸前高田市）



【命】  
向澤きよ子氏（大船渡市）



「木漏れ日」  
和田桂一（大船渡市）



## 平成20年度東北森林管理局入庁式

## 21名のフレッシュマンが入庁

4月7日（月）、平成20年度東北森林管理局新規採用者の入庁式が局大会議室で行われました。

入庁式には、Ⅱ種9名、Ⅲ種12名の計21名が出席、河野局長からの訓辞では、国民の共通の財産である国有林を預かる一員として、コンプライアンスを遵守し、国民全体の奉仕者としての自覚を持ち、今日の気持ちや志を忘れず、自己研鑽に努めていただきたい等の話があり、その後、採用者一人ひとりから所属、出身地、自己紹介がありました。

新規採用者代表挨拶では、庄内署の水村年一さんから「私は大学時代に打ち込んだ登山を通じ、かけがえのない自然と出会いました。近年、森と海とのつながりが注目されており、この関係を考慮した上で国有林整備の力になればと林野庁を志願しました。これからの業務においては、日々精進すべく精一杯取り組みます。」との力強い決意表明がありました。

採用者は、入庁式に引き続き実施された新規採用研修終了後、それぞれの所属先森林管理署等で職務に就きましたが、先輩方も厳しさの中にも思いやりを持って、指導等よろしくをお願いします。

21名のフレッシュマンの活躍を期待しております。



も り

# 森林の市

先着500名に  
苗木プレゼント

と き：平成20年5月10日（土）  
10時～14時

と ころ：アゴラ広場及び  
秋田駅前仲小路地内

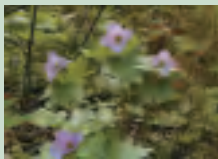


●山菜・炭・木製品等の販売や  
クラフト制作、椎茸の駒打ち等参加型イベントを開催


 イベント情報

## イベント名 「新緑のブナ林で森林の妖精と神秘の湖沼を巡る」

- 期 日 平成20年5月18日(日)  
 実施場所 青森県深浦町 十二湖自然休養林  
 募集人員 20名  
 参加費 2,000円(バス代・傷害保険料)  
 出発地 青森市沖館1丁目  
 (旧青森グリーン会館跡地) 7:10発  
 申込み方法 平成20年4月22日8:30から電話での受付を行い、先着20名で締め切らせていただきます。  
 その他 昼食は持参してください



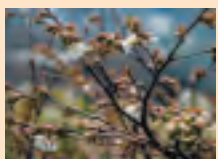
## 【参加申込みお問い合わせは】

 津軽白神森林環境保全 青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字米町25-2  
 ふれあいセンター 電話：0173-72-2931

URL：http://www.tugarushirakami-kokuyurin.jp/

## イベント名 「新緑の白神山地でニツ森登山と温泉浴」

- 期 日 平成20年5月31日(土)  
 実施場所 秋田県八峰町 ぶなっこランド・ニツ森・ハタハタ館  
 募集人員 20名  
 参加費 大人3,800円、小人2,000円  
 (保険料、記念写真代、入浴料含む)  
 出発地 秋田県能代市 JRニツ井駅 8:00  
 秋田県山本郡八峰町 ぶなっこランド 9:20  
 申込み方法 往復はがきに、イベント名、開催年月日、住所、氏名、年齢、電話番号、返信面の宛先を記入の上、下記までお申し込み下さい。  
 申込み締切 5月14日(水) 必着(応募多数の場合は抽選となります)  
 その他 昼食は持参してください



## 【お申込み先お問い合わせは】

 藤里森林センター 住所：秋田県山本郡藤里町藤琴字大関添24-3  
 電話：0185-79-1003

URL：http://www.shirakami.or.jp/~fujisatofc/



# 人々に身近な国有林に携わって

花山森林事務所は、秋田県と奥羽山脈を挟んで隣接した宮城県の内陸北西端に位置する約8,400ヘクタールの国有林を管轄しています。

花山地区は平成17年の市町村合併で村から



管内にある「白糸の滝」  
(高さ約45m)

栗原市の一部となりましたが、面積の多くが森林や原野・田畑で占められ、農業と林業が産業の中心となっています。

また、奥地には秘湯ともされるランプの宿を含む温泉郷や美しい滝や渓谷などもあり、自然資源を活かした観光業も盛んです。

集落の中心部を走る国道は、その昔伊達藩と久保田藩（秋田藩）を結ぶ街道であり、今でも番所跡がたたずんでいます。積雪のため、冬期は閉鎖されてしまっていますが、秋田県に通じる幹線道路の一つとして開通されるシーズンには、各地から多くの方々が訪れ、県外ナンバーの車も目立つようになります。これらの観光地の多くは国有地内に存在しているため、災害や事故等のないように、かつ適切な形で利用していただけるように、林道や森林をしっかりと管理していくことが大切であると考えています。



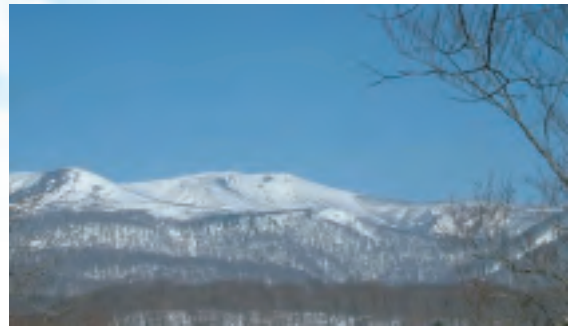
職員手作りの注意喚起看板

また、私は、隣接する栗駒山を含めた宮城県側山麓の国有林約5,800ヘクタールを有する栗駒森林事務所管内も併せて管轄しています。この地域は、花山管内の国有林とともに栗駒国立公園や森林生態系保護地域、および緑の回廊を形成している自然景観・自然環境的にもとても重要な地域となっています。

栗駒山（須川岳）は、宮城・秋田・岩手の

宮城北部森林管理署 花山森林事務所

齋藤 弘幸



管内より望む栗駒山（左寄りの山頂は虚空蔵山）

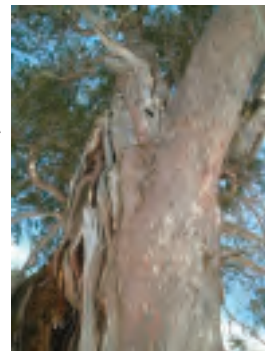
3県境にまたがる活火山で、山頂は太平洋と日本海を望む大展望地として、また紅葉の見事な美しさが有名です。さらに、その中腹には、ブナ原生林の中に広がる「世界谷地」と呼ばれる約15ヘクタールの湿原も存在しており、尾瀬や八幡平などと並ぶ有数の湿原ともされ、貴重な湿地性の高山植物が多数生育しています。栗駒山の登山などに訪れる方々と併せて、行楽シーズンには、多くの観光客で賑わいます。

両森林事務所とも、担当区時代の名残をとどめており、国有林も民家の傍らに存在する箇所が多くあります。

そのため、立木販売等に伴う搬出路やその他各種事業においては、地域の方々の土地をお借りすることなどが少なくありませんし、逆に地元の方々からの様々な要請も沢山あります。昨年度、初めての森林官として着任し、慣れない折衝に戸惑いながら、地元にも明るい現場作業員の皆さんの力を借りてどうにかご理解を得てまいりました。

これらの経験を通じ、地域の生活も考慮に入れながら業務を進めていくことの重要性を認識することができたと感じています。

今後は、これらの人々に身近な国有林に対して、何か少しでも貢献できれば、と考えています。



栗駒山中にある「ネスコ」の巨木

# 我が署の 隠れた名所

由利森林管理署

## ど あい だい おう けつ 「洞合の大甌穴」

### (見所の概要)

洞合の大甌穴は、秋田県由利本荘市鳥海地区の法体の滝上流を玉田溪谷沿い約1.0km付近にあります。

甌穴は、鳥海山からの水が急峻な溪谷において、水蝕作用により河底周辺が円形状の穴になっており、大小100個以上の甌穴群があります。



中でも洞合の大甌穴は、半径5mで半円洞窟状の大きなものです。

大甌穴の周辺は、溪谷沿いに2.5kmの歩道が整備されており、ブナやナラの原生林や多様な植物群落で構成され、景観も優れており森林浴が楽しめます。

自然探勝として新緑の頃の散策もお勧めですが、自然性の高い変化に富んだ美しい溪谷は、紅葉が川面を染める時期としても絶景です。

是非お立ち寄りください。

### 交通アクセス

国道108号線・鳥海地区総合支所から中直根を経由し百宅地区（法体の滝）まで車で約25分。

所在地：秋田県由利本荘市鳥海町百宅地内



### お問い合わせ先

〒015-0885 秋田県由利本荘市水林439

電話番号：050-3160-5840

FAX：0184-22-2274